

## 基本情報

需要家	有限会社高津農場
事業の実施場所	千葉県市原市犬成1008
施設の名称 (需要家の法人名+建物の名称)	有限会社高津農場 ウインドレス鶏舎及びGPセンター
太陽光発電設備の導入方法	ファイナンスリース
導入設備	太陽光発電設備 1,620.0kW(太陽光パネル出力) 1,360.0kW(PCS定格出力) 定置用蓄電池：400kW NAS電池/2,400kWh (初期蓄電容量)
稼働開始時期	2023年2月から発電開始
総事業費(税抜)	430,000,000円
平均の年間CO <sub>2</sub> 削減率(削減量)	24.28% (637.07t-CO <sub>2</sub> /年)

## 事業目的・概要等

有限会社高津農場は最新式の省エネ・省人化設備を導入している養鶏場であるが、24時間365日稼働しているため日々多くの電力を消費している。本事業において太陽光発電設備と大型蓄電池を導入することで、再生可能エネルギーを自給自足できる体制をつくり、カーボンニュートラルを目指す農業畜産分野における、先進企業を目指していく方針である。

平時には発電した電力を自家消費して温室効果ガスの排出の抑制、停電時は蓄電池から構内負荷へ電力供給を可能とした。

## 今後の再エネ導入に向けた取り組み

地域との対話を重視し、事業への理解を深める活動を推進。(災害時には周辺地域の防災拠点として開放することを検討)

農業畜産業界において先導する役目を果たし、本事業の普及を図っていくため、会社HP上でSDGsの取組として積極的な情報発信を実施。( <https://www.yachiyo-egg.com> )

## 導入施設の外観



## 主な導入設備



太陽光パネル



パワーコンディショナー・集電盤



定置用蓄電池